

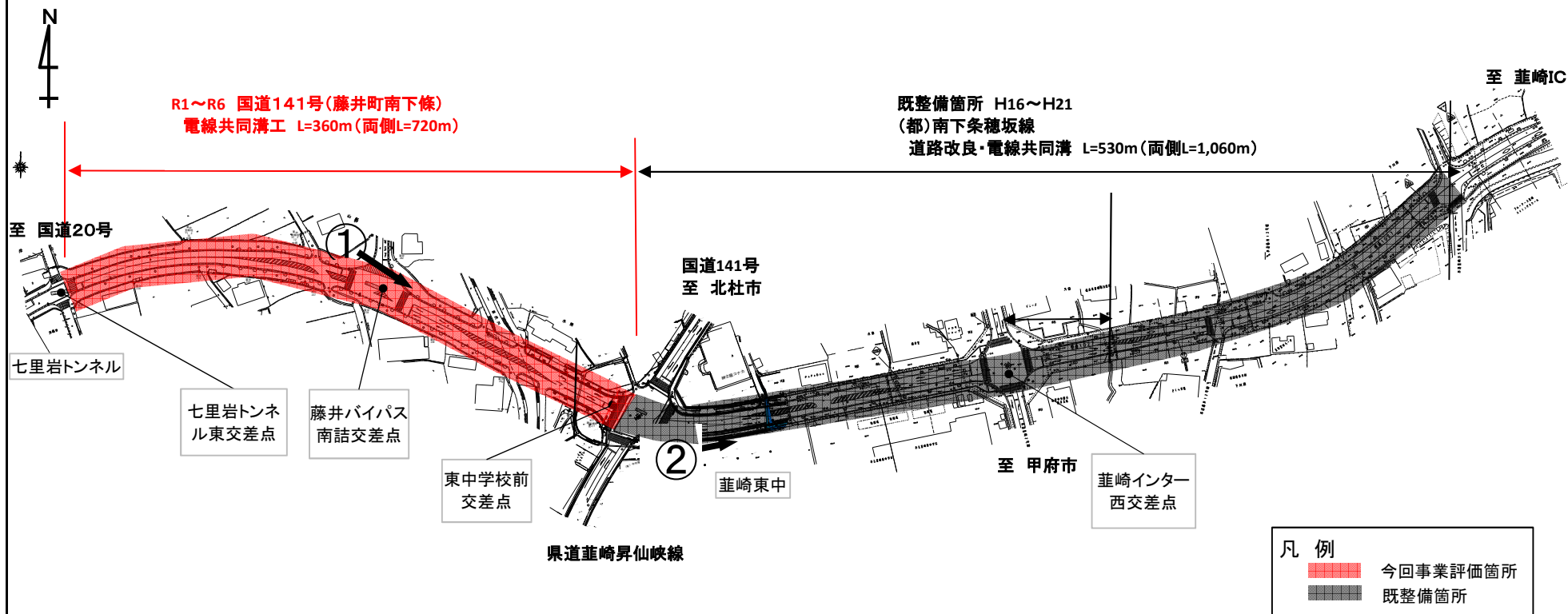
1. 事業説明シート

事業名	道路事業 [緊急道路整備修繕事業(国補)]	事業箇所	荇崎市藤井町南下条	地区名	国道141号(藤井町南下条)	事業主体	山梨県																		
<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 国道141号は、荇崎市本町を起点とし長野県上田市に至る幹線道路で、第一次緊急輸送道路に指定されている。本事業区間は、七里岩トンネルから東中学校前交差点へ至る約360mの区間で、周辺には荇崎ICやJR荇崎駅、荇崎東中学校等公共施設が点在している。現在、同交差点から穂坂橋は電線類地中化整備済み区間であり、災害時の緊急輸送道路・避難路の確保、また、安全で快適な通行空間の確保のため引き続き電線共同溝整備が必要である。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○都市災害防止 緊急輸送路の指定：第一次緊急輸送道路 指定あり 自動車交通量：8,415台/12h(H27センサス) > 3,428台/12h※以上 他事業との連携：整備済み区間に連続する区間 あり ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ○歩行者等の安全性の確保 歩行者・自転車交通量 355人台/12h(H27センサス) > 93人台/12h※以上 自動車交通量 8,415台/12h(H27センサス) > 3,428人台/12h※以上 通学路の指定 有 歩道の平均幅員 2.5m > 1.4m未満 ※ ※評価基準値</p> <p>□副次効果 ○緊急時の避難・救助機能の確保 ○被災時の被害波及の防止 ○ライフラインの強化</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価 妥当 妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か) <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>地域の重要な生活道路であるとともに、荇崎市と上田市を結ぶ幹線道路であり、第一次緊急輸送道路にも指定されており、社会的受益は大きく極めて公共性が高い。</p> <p>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか) <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>電線共同溝の整備等に関する特別措置法第5条により道路管理者が、電線共同溝を建設することとなっている。また、当路線は県管理国道であり県が行うべき事業である。</p> <p>③経済妥当性 電線共同溝事業であり、費用便益の算出規定が無いため不算出。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>第7期無電柱化推進計画に位置付けられ、トンネルと整備済み区間の間に残された未整備区間を整備するため、現地の状況に即した事業規模である。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>新たな用地買収を伴わず、また、低コストな電線共同溝方式を採用することで事業費が最も経済的な計画としている。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>電線類地中化による環境への負荷はない。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>第7期無電柱化推進計画における事業箇所として、電線管理者と協議が行われており熟度が高い。</p>																					
<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 電線共同溝工 L=360m(両側L=720m)</p> <p>②着手年度 令和元年度 ③完成見込年度 令和6年度</p> <p>④総事業費 約300百万円(国費174百万円(5.83/10)県費126百万円(4.17/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table border="1"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>測量・詳細設計</td> <td>30 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>電線共同溝工事</td> <td>70 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>電線共同溝工事</td> <td>70 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>電線共同溝工事</td> <td>90 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>連系・引込設備工事</td> <td>20 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>舗装工事</td> <td>20 百万円</td> </tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 (都)南下条穂坂線 道路改良・電線共同溝工 L=530m(両側L=1060m) H16~H21 約15億円</p>				令和元年度	測量・詳細設計	30 百万円	令和2年度	電線共同溝工事	70 百万円	令和3年度	電線共同溝工事	70 百万円	令和4年度	電線共同溝工事	90 百万円	令和5年度	連系・引込設備工事	20 百万円	令和6年度	舗装工事	20 百万円	<p>(4) 事業位置図等</p> <p>凡例 ■ 今回評価箇所 ■ 既整備箇所</p>			
令和元年度	測量・詳細設計	30 百万円																							
令和2年度	電線共同溝工事	70 百万円																							
令和3年度	電線共同溝工事	70 百万円																							
令和4年度	電線共同溝工事	90 百万円																							
令和5年度	連系・引込設備工事	20 百万円																							
令和6年度	舗装工事	20 百万円																							

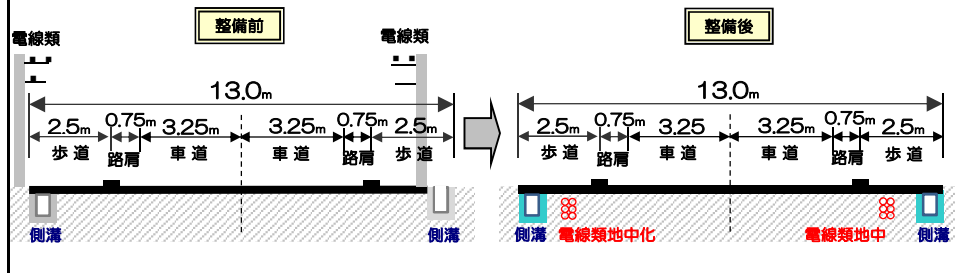
[貢献度ランク：a]

2. 添付資料シート

【平面図】



【標準横断図】



【写真①】 現道の状況



【写真②】 接続する整備済み区間

